

平成31年度 学校経営方針

岩国市立川下中学校

1 基本方針

憲法や教育基本法のもと、国、県及び市教育委員会の方向性や指導方針を踏まえ、人権尊重の精神を基盤に、生徒一人ひとりの個性が生きる明るく楽しい学校、地域や保護者から信頼される学校づくりを通して、知徳体の調和がとれ、夢や志を抱く生徒の育成を学校と地域が連携・協働し「チーム川下」となってもらいます。

2 学校教育目標

～校訓・校歌を大切にし、夢や志を抱く生徒の育成～

3 めざす姿

(1) めざす生徒像（校訓・校歌）

校訓・・純真	美しいものを美しいと受け止め、感動する生徒	(素直)
親和	自他の立場を尊重し共に助け合い支え合う生徒	(人なつこく)
努力	高い目標に向かって、可能性を求め続ける生徒	(がんばる)
校歌・・地域を大切に する生徒	地域の一員として責任を 果たせる生徒	(学校・地域が すき)

(2) めざす教師像

- 教育公務員としての使命感と自覚、専門職としての誇りをもち、不断の研鑽に努め、生徒・保護者・地域・同僚から信頼される教師
- 生徒理解に努め、教育に対する情熱と深い愛情と豊かで広い心をもって接する教師
- 人権感覚を磨き続け、温かい言動を心がけ、自ら資質向上に努める教師

(3) めざす学校像（めざせ！！かわしも Spirits!!）～生徒と共に～

- か・・・「活気」あふれる学校
- わ・・・「和」を大切にする学校
- し・・・「信頼」される学校
- も・・・「目標」に向かって前進する学校

4 チャレンジ目標 「家でも勉強」「隅々まで清掃」「進んで運動」

5 本年度5つの重点目標及び22の重点取組事項

《基本コンセプト》

継 コミュニティ・スクール及び「地域協育ネット」を基盤とした小中一貫教育の推進

(1) あこがれから夢へそして志へ～キャリア教育の充実

- ①夢を志に昇華させる9年間を見通したキャリア教育の充実とカリキュラム作成
- ②企業との連携や「あったかネット」の仕組みを生かした職業講話、職場体験、キャリアカウンセリングの実施と面接指導の充実

継③小中一貫教育における「社会に開かれた」キャリア教育カリキュラムの作成（2年次）

(2) 学ぶ喜びを感じる教育活動の創出による学力・進路保障の推進

- ④「岩国プラン」「岩国市授業スタンダード」の徹底、年2回の検証改善サイクルによる授業改善
- ⑤毎時間の授業における「めあての提示」「言語活動の充実」「まとめ」「ふりかえり」「授業評価」の徹底、宿題の確認
- ⑥「開始5分の学びの起動」「考えを説明」「学んだことをまとめる」を授業づくりの視点とした全教員による一人一授業公開と地域人材と協働した毎学期一回の授業研究会等の実施

(3) きめ細かく丁寧な生徒指導・生徒理解の充実

- ⑦開発的・予防的な生徒指導の推進による生徒の自己指導能力育成（まかせる・ほめる・うけとめる）
- ⑧生徒のリーダーを中心とした自主的・主体的な諸活動の推進
- ⑨川下中学校いじめ防止基本方針に基づきいじめの未然防止、早期発見、早期解決の推進
- ⑩定期的で多様なチャンネルをもつ教育相談の実施による教育相談体制の充実
- ⑪特別支援教育（合理的配慮）に対する理解と支援の充実
- ⑫適切な距離感、スパンでの粘り強く丁寧な保護者面談力の向上

継⑬通級指導教室・日本語指導教室の充実（2年次）

継⑭部活動ガイドラインによる「魅力ある部活動のあり方」についての検討（2年次）

(4) 家庭・地域連携の充実・発展

- ⑮安心・安全な学校めざして安全点検の徹底と検証改善
- ⑯「あったかネット」の仕組みを生かした防犯や防災意識を高めるための訓練の実施
- ⑰学習支援や学校行事への地域人材の積極的な活用
- ⑱学校だよりや学年だより、ホームページ等を通じて情報発信

継⑲学校を拠点とした家庭教育支援の推進（家庭教育支援チームの充実）（2年次）

(5) 業務改善の推進（働き方改革）

- ⑳年休を取得しやすい環境づくりの推進、柔らかな職場の雰囲気醸成、業務アシスタントの導入
- ㉑見通しをもった仕事（3ヶ月、3週間、3日前）、起案・決裁ルートの円滑な運営

新㉒校務分掌組織の再編統合【プロジェクト化】（1年次）